



# あかるく つよく むつまじく

中野市立平野小学校 令和2年9月18日(金)

## 明日は運動会です。～実施する上でのお願い～

今年度は感染症対策を講じた中での運動会実施となります。来場される全ての皆様のご協力がある、運動会が成り立つと考えています。開催通知で依頼した内容と重複する点がありますが、下記をお読みいただき、感染予防策をした上で、楽しみながらご観覧ください。

### 新型コロナウイルス感染症対策としてのお願い

- (1) 児童は、競技中以外は原則、マスク着用とします。
- (2) 保護者の皆様は原則、マスク着用をお願いします。
- (3) 観戦は、人と人の距離を確保してください。お子さんが出場している場面を保護者が観覧できるように、場所を譲り合うなどの配慮をお願いします。
- (4) 観戦中は大声を出さないようにお願いします。
- (5) ビデオ・写真撮影の際、特に、かけっこ・短距離走のゴール付近は混雑が予想されます。特にその付近では、一家庭1名の観覧、撮影をお願いします。撮影をされる方は、ご自分のお子さんが出場されていない場合は、場所を空けてください。
- (6) 適時、児童の体温測定を実施し、発熱等の症状がある場合は保護者と相談して、早退の措置をとることがあります。
- (7) 校庭各所に消毒液を置きます。どこに置くかは当日アナウンスします。ご利用ください。可能な方は、携帯用の消毒液などをお持ちください

### ～競技上、配慮する点～

- (8) 競技中はマスクを外す。
- (9) 校歌を歌うとき、口ずさむ程度にする。
- (10) 勝敗の後、勝ち負けにかかわらず、全員で拍手をする。
- (11) 応援合戦では、応援団以外は大声を出さない。(応援団は全員、マウスシールドを着用)
- (12) 適時、手洗い・手指消毒をする。競技後など、すぐに手洗いに行けない場合は、学校が用意するウェットティッシュで汚れを拭きとる。

※当日の天気によりますが、暑苦しくならないように、適時、マスクをはずすよう指導しています。また、子どもによっては、感染症対策が十分にとれない場合があります。例えば、勝ち負けがついた時に、「やったあ」と声をあげる子ども(自然な姿)がいるかもしれませんが、温かく見守ってください。

## 熱中症対策

- (1) 児童は、練習期間中と運動会当日、運動している時を除いて、首に濡れタオルや市販の冷却用スカーフ等をしてもらいます。
- (2) 水筒の中身については、スポーツ飲料可（薄める）とします。
- (3) 保護者の皆様も帽子をかぶったり、こまめに水分補給をしたりしてください。

昨年の様子をみていますと、座席をとる場合、広くとりすぎない、自分のお子さんの出番が終わったら場所をゆずるなど、周りの方々に配慮しながら観覧される保護者の皆様が多いことに驚きました。当たり前なことだと思われるかもしれませんが、なかなかできないものです。

今年は特別な年です。当たり前前にできていた喜怒哀楽という表現が制限されるという年です。感染症対策は最善を尽くしますが、一人一人のご協力を得て、無事、運動会が終えられることを願っています。

### ※その他のお願い

○市民プールに車を止められる方は、校庭側に渡る横断歩道を必ず通ってください。安全確認、車が止まってからの横断をお願いします。

○駐車場については、9月11日付けの通知をごらんください。今年も平野地区青少年健全育成会交通安全指導部の皆様に誘導等をお願いしています。

### ※順延の場合の計画

- (1) 9月19日（土）にできない場合、20日（日）に順延 19日（土）は休日
- (2) 9月20日（日）もできない場合、21日（月）に延期 20日（日）は休日
- (3) 9月21日（月）もできない場合、22日（火）に延期 21日（月）は休日
- (4) 9月22日（火）もできない場合 実施日をPTA会長とも相談し決定 22日（火）は休日

★運動会の振替休日は11月2日（月）です。

## 自主公開授業研究会が終わりました。（9月15日）

今年で3年目を迎えた自主公開授業研究会。研究テーマは「学び合う授業の創造～互いに聴き合い、子どものわからないに寄り添う授業づくり」でした。本来なら、学習院大学教授 佐藤学先生を講師にお迎えするのですが、今回は野沢温泉小学校長 田中和幸校長先生にお越しいただきました。感染症対策として、外部には案内を一切出さず、本校職員のみでの研究会でした。午前中は全員が授業公開。午後は中心授業ということで、3年1組の算数の授業「あまりのあるわり算」（授業者 廣瀬友美先生）を参観しました。「8月1日が日曜日の時、8月23日は何曜日でしょう。」という学習問題に対して、はじめは多くの子どもがカレンダーを書いて解決しようとしていましたが、やがて、計算でも解決できることに気づいていきました。友達と共に真剣に追究する姿があちらこちらで見られました。



（文責：深沼 浩）